

令和4年度 KIDSBASE さんかく 第三者評価結果

(1) 第三者評価機関

児童養護施設クリスマス・ヴィレッジ 施設長 青木 健 

(2) 事業者情報

名称: KIDSBASE さんかく	種別: 児童発達支援事業 放課後等ディサービス
代表者氏名: 坂本輝子	定員(利用人数): 10名
所在地: 〒343-0044 埼玉県越谷市大泊 378-3	Tel 048-971-5025

(3) 評価実施期間

令和4年4月1日(契約日)～令和5年3月31日(評価結果確定日)

(4) 総評

令和5年3月28日16時から18時にて療育の視察、職員面談を行い、保護者・事業所用アンケートの結果を基に、以下の総評を行った。

◆特に評価が高い点

①個別性の高い療育が行われています。

一人一人に合わせた療育を行うことができます。また、その上で子どもたちが飽きず、楽しみを感じている点に療育レベルの高さが伺えます。療育前後の時間などに職員同士が子どもの課題について話し合いをすることで、共通の理解ができているものと思われま。また、その日に行う活動内容も、こまめに話し合いをしながら決めているため、質の高い療育活動を提供できているのではないかと感じます。

②非常時の対策がきちんと練られています。

水害や火事、地震など、様々な場面を想定した訓練が年に数回行われているようで、備蓄品も規定に基づいて適切に備えられています。特に蓄電池や車両の点検は日頃から行われているようで、非常時への備えがしっかりとされているのではないかと感じます。また訓練では、近隣の消防署に協力を仰ぎ、通報と誘導、初期消火の訓練も行われています。定期的な訓練があることで、いざというときにも落ち着いて運営を行うための準備がされているように感じられます。

◆特にコメントを要する点

福祉業界全体として人材不足や人材育成の課題に直面しています。質の高い支援が提供できている一方で、個々人の職員の力量にバラつきがあることから、より人材育成に力を入れていきながら、さらなる福祉支援の向上を法人全体として取り組むように期待します。

○支援者としてのスキルアップ研修 ○組織人での人材育成 ○職員の接遇向上

(5) 第三者評価に対する事業者のコメント

今回の評価実施では、弊社で気づくことができなかつた弊社の強みについて明確にして下さり、大変勇気づけられました。一方で職員の力量に差があるといったご指摘は、法人内でも最優先の課題として挙げられています。弊社の理念、支援方針について一定の理解に留まっているため、今後は積極的にOJT・OFF-JTの機会を増やし、支援者として、組織人としての育成に力を入れていきたい所存です。

評価いただいた点や、ご指摘いただいた点を全員に共有し、さらなる支援へつなげられるように努力して参ります。